

# 宇宙喰い

2012年制作

ある日、お月様がお空(宇宙)を食べてしまいました。

陰と陽のバランスが崩れ、森には悪しきモノ達が蔓だします。

尻尾を蛇の舌に括られ、いつ食べられるか分からぬ事に気付かぬネズミ。

利口だった白兎もおバカになり

この状況の中「けん玉で遊ぼう」と人魚に話しかけます。

フジツボに拘束されながらも冷静な思考を保ち続ける人魚は

「それどころじゃないわよ」と冷やややかに白兎を見つめます。

しかし太陽はどんな小さくなくても、決して食べられることはありませんでした。

やがて太陽は力を取り戻し、森は再び正常に戻る時がやって来るのです。